

日 時：2025 年 6 月 15 日（日）代議員総会終了後－17:00（予定）

場 所：Zoom によるオンライン会議

出席予定者：理事 18 名，監事 2 名，事務局長 1 名，理事引き継ぎ 3 名

出 席：新田英雄，井上賢，長谷川大和，小川慎二郎，西村聖太，長谷川誠（北海道），今和泉卓也
植松晴子，梅田貴士（中国四国），秋山綱紀，内山哲治（東北），林正人（近畿），落合道夫（九州）
今井章人，村田律子，喜多誠（事務局長）
小河原康夫（元副会長：引き継ぎ），岡田直之（元会計：引き継ぎ）

欠 席：右近修治，麩沢祐一（新潟），酒谷貴史，大山光晴（監事），湯口秀敏（監事）
室谷心（元編集 G：引き継ぎ）

議事録作成：庶務理事

【議事】

（1）2024 年度 第 4 回理事会議事録、第 4 回理事会議事録（Web 版）（資料 01-1, 01-2）

庶務理事から議事録が提示され、承認した。

（2）代議員総会報告（資料 02）

庶務理事から報告が提示され、承認した。

（3）会長，副会長，常務理事の互選 及び 役割分担（資料 03）

庶務理事から役割分担の案が示され、承認した。

（4）研究大会の準備状況

① 2025 年度近畿大会について（資料 04）

近畿支部長から以下の項目に基づく運営案が示され、了解した。また、懸案事項として協賛企業の現地販売について議論し、学会監修の本以外は見本本の提示および購入申し込みのみとすることとした。

日程：2025 年 8 月 11 日（月），12 日（火）

前日 10 日（日）の午後 支部代表者会議および役員懇談会

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス

その他：オンライン配信は行わない，後援申請，託児所，ランチミーティング，学会賞講演など

② 2026 年度中国四国大会について

中国・四国支部長から、以下の項目が示され、了解した。

日程：2026 年 8 月上旬（今年の研究大会で報告予定）

会場：岡山大学（予定）

実行委員会組織（委員長：稲田佳彦先生）

（5）2026 年度の研究大会（中国四国）及び以降の研究大会について（資料 05）

庶務理事から、今後の研究大会についての開催スケジュールについての案が示され、2027 年度は北海道、2028 年度は東北で開催されることが確認された。2029 年度に関しては、今年の研究大会前日の支部代表者会議にて議題とすることとした。

（6）支部代表者会議および役員懇談会の開催（8/10）について（資料 06）

庶務理事から、開催時刻の案が示され、活動状況の報告依頼（7 月末までの提出）があった。

支部代表者会議 15:00-16:00（活動一覧表を事前記入），理事懇談会 16:00-17:00

会長から、来年度からは支部代表者会議の前に代議員懇談会を開催したい旨の提案があり、了解した。

(7) 学会内の委員会について

庶務理事から、下記の提案が示され、各委員会に依頼することとした。

①各委員会の名簿の確認と委員会規定の整備の必要性、および Web への掲載

会長から、学会の細則についての整備を急ぎ Web へ掲載するよう要請があった。

電子システム理事から、下記の提案が示され、研究大会の実行委員会で広報担当を決め、メンバーに入ってもらよう依頼があった。

②HP 委員会で X (旧 Twitter) を用いた情報発信

HP 委員会メンバー：電子 1、庶務 G1、編集 G1、その他必要な方（次世代、研究大会など）

(7) その他

特になし

【報告・確認・依頼】

(9) 学会から推薦して就任している委員について

庶務理事から、以下の委員について報告があり、教科「理科」関連学会協議会の委員について、村田氏が長く務めており、後任を探すという提案があり、庶務理事 2 名と次世代形成 WG1 名の計 3 名出すことが提案され、了承した。

- ・物理オリンピック日本委員会理事：新田英雄（会長の役職指定）

物理オリンピックのその他の委員は特になし

- ・日本物理学会/物理教育委員会：2025 は今井章人氏、大山光晴氏

- ・教科「理科」関連学会協議会：2025 は小川慎二郎氏、長谷川大和氏、大山光晴氏

(10) 常務理事（庶務以外）より

①副会長：

（編集担当）J-STAGE の会誌編集システムについて

元編集担当副会長から、これまで J-STAGE の会誌編集システム（投稿や査読システム）に応募しても落選してきたのは本学会の投稿数が少ないであったが、J-STAGE が簡易的な会誌編集システムを提供する予定という情報を入手したという報告があった。これは本学会に合ったシステムなのではないかと考えられるため、利用可能性を期待して動向を注意することとした。

（庶務担当）学生会員の位置づけについて

庶務担当副会長から、現職の正会員が大学院生になった場合の扱いについて確認しておく必要性が提案され、定款に基づき、一度退会しないと学生会員とはなれないことが確認された。

会長から、現在学生減免となっている正会員について、来年度の会員種別をどうするか検討するよう、事務局長に依頼があった。

②編集：会誌の編集活動報告・編集計画案、およびシステム移行について（資料 10-2-1, 10-2-2）

編集理事から、編集活動報告および編集計画案が示され、担当理事が 1 名減となることを確認し、了解した。また、資料共有システムとしてしか利用していない Microsoft Teams の契約をどうするか、今後の検討課題であることが示され、他のサービスにするか、法人契約にするかなどの検討をすることが確認された。

③会計：予算及びここまでの会計報告、会員数の変化について（資料 10-3）

会計理事から、会計の報告があり、データシステム移行費用が計上されていることが確認された。ま

た会員数の変化について、20 年条項の会員が増え、全体の会員数は減少していることが報告された。
また、システム上の会員区分けの仕方も検討すべきであることが指摘された。
会長から、学会の寄付規定を作り、寄付を受けやすくするシステムを作ることが提案され、今後検討していくこととした。

④電子システム：契約の切り替えが任意団体から一般社団法人になる。(資料 10-4)

電子システム理事から、以下についての報告があり、了解した。

- ・ホームページの契約を法人に譲渡する手続きをしている
- ・ホームページの改訂が必須（会長挨拶、入会申込書などを掲載する。）
- ・メールアドレス変更を、順次更新していく
- ・代議員 ML を作成する必要がある
- ・ML が届かない事案がある（gmail から流すと自分に配信されないなど）ため対応が必要
- ・応物学会と物理学会の WEB サイトの相互リンクを貼ろうとしている

(11) 委員会・WG より

①男女共同参画（資料 11-1）

WG 担当理事から、資料に基づいて報告があり、特に以下について対応を検討した。

- ・7/31 に開催される「好きかも？物理！進路のヒントを見つけよう！～女子生徒対象ワークショップ～」に WG 以外からも理事に参加してほしい。
- ・8 月の研究大会の託児企画の補助金が入らないが、希望者が少ない場合等は利用費をどうするかという議論があり、その場合は学会からさらに補助をすることとした。

②次世代形成（資料 11-2）

WG 担当理事から、資料に基づいて報告があり、特に以下について話し合われた。

- ・助成金が不採択となった。
- ・第 3 回若手“夏の学校”の開催予定について（8/10（日）9:00-17:00）若手に発信したい。
- ・レクチャーシリーズの後継企画についての検討をしている。

③学会持続的発展構想

WG 担当理事から、以下について報告があった。

- ・メンバーがそれぞれ 2 分野の守備範囲を持つこととし、進めていく。
- ・その他、WG の議事録を共有したい。

(12) 支部・連絡会より

各支部の代表者から、活動報告と活動計画が示され、了解した。

北海道支部（資料 12-1）、東北支部（資料 12-2）、新潟支部（報告なし）

近畿支部（資料 12-4）、中国四国支部（資料 12-5）、九州支部（資料 12-6）

(13) 庶務理事より

庶務理事から、以下について報告があり、了解した。

①共催、後援、協賛行事（資料 13-1）

②前回理事会以降の入退会（資料 13-2（表示のみ））

新入会 15 名（内学生 4 名）、減免申請 7 名（内学生 5 名）、退会 5 名

③前年度の入退会者の理由一覧（資料 13-3（表示のみ））

(14) その他

Redish 氏追悼について（資料 14-1）

長谷川大和理事から、Redish 氏の追悼についての提案があり、その方法について協議した。一般論ではなく、このような件は都度議論することとし、Redish 氏を追悼する文言を HP で英語でも示すこととして、了解した。

PhysPort への問い合わせ・GIREP 協力団体ミーティングの案内について（資料 14-2）

会長から、資料について説明があり、了解した。

以上